

～新宿駅周辺地区協議会～

第2回暮らしとすまいを考える分科会 概要

平成23年10月13日(木) 10:00～12:00

角筈特別出張所2階会議室

出席者：委員9名 事務局3名

1 リーダーより

リーダーが欠席のためサブリーダーより挨拶がありました。サブリーダーが議事を進行しました。

2 議題

(1) 事業計画及び予算について

今年度は角筈アパート跡地を考えるプロジェクトを事業計画としているが、このほかにもこの地域の暮らしと住まいをより良くしていくためにやっていきたいプロジェクトがあれば挙げてください、という投げかけに対し委員から以下のような提案がありました。

<提案>

南口の再開発(バスターミナル建設)に伴う公害、交通渋滞などの問題が出てくることと思うが、これについて分科会で取り上げてもらいたい。

提案した委員は現状の説明をしました。

<現状>

都の機関に質問をしたところ、渋滞緩和のために建設しているので渋滞、公害等は問題にならない。という答えだったが、住民の話ではバスは1分に1台の発着があるし信号待ち渋滞も起こりそうだという懸念がある。区役所にも地域住民への対応を質問したが、都から説明があった通りという返答で独自に調査しているわけではない。都、区から十分な説明がなされないという状況だ。

こういった現状から、次のような要望がでました。

<今後どうしたいか>

みなさんの声を集めて関係機関には生活環境に悪影響を与えないというはっきりとした説明を求めたい。この地域で暮らす以上このような問題が少しでも改善される方向に持っていきたい。分科会で勉強会を開いたり、関係機関に考えや意見を聞くという機会を持ちたい。成果を出すというよりも積極的に情報を集め、わいわい地域交流などの情報紙等何らかの形で発信していきたい。

他にも次のような意見が出ました。

- このバスターミナル建設については、区も地域と区民を守るという情熱をもって道筋を作ってほしい。
- 高層ビル街の中に高層バス、高速乗合バスの発着所が急増している。これによりゴミの散乱が著しく増えた。これは消費者センターにも苦情が多いようだ。また放置自転車も増えている。
- 高速バスの問題は環境面からも問題があり、国に提起しているのに改善につながらない。

<まとめ>

今後も以上のような問題点を分科会で取り上げ、議論や提起をし、住みよい街にしていきたい、という方向性ができました。

南口再開発(バスターミナル建設)課題への取り組みについては、次のようなまとめとなりました。

- ・仕組みと進め方は廣川委員と佐藤委員とで検討し、結果を分科会委員に周知する。
- ・勉強会は分科会だけではなく地域住民にも参加を呼び掛ける。(日程は会長一任)
- ・この新事業に次回役員会で諮り了承を得る。

(2) 都営角筈アパート跡地を考えるプロジェクト

今後の進め方のお話がありました。

①勉強会・・・早稲田大学教授、西新宿商興会雨宮会長のお話を聞く。

②地域通貨の導入・・・割り当てられた予算を何倍にもして賢く使う。

方針を、これまでの要望型から提案型へとシフトチェンジしプロジェクトを

進めていきます。予定や案が決まりましたら随時分科会にて報告していきます。

3 その他

(1) 「区長と話そう～しんじゅくトーク」

日時：10月30日(日) 14:00～16:00

会場：角筈地域センター7階会議室

(2) 西新宿地域を取り上げたテレビ番組の再放送

NHK「プラタモリ」

日時：10月20日(木) 22:00～

4 次回会議日程

日時：11月9日(水) 10:00～

会場：角筈特別出張所2階会議室